

[企画展]

奮起する現代作家たち

あいらがら

Special Exhibition
Struggle

石原 海

《重力の光》

李 晶玉

《Enola Gay》

寺田 健人

《uchikabi for militarism》

2024.9.14_[土]~12.15_[日]

Sep.14(Sat)-Dec.15(Sun), 2024

【開館時間】 9時30分~17時30分(9~10月の金・土曜日は9時30分~20時)

※展示室への入場は30分前まで。

【休館日】 月曜日(9月16日、23日、10月14日、11月4日は開館し、翌火曜日は休館)

【会場】 福岡市美術館 近現代美術室B 【主催】 福岡市美術館



福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

FaN

Fukuoka Art Next

【企画展】

奮起する現代作家たち

あらがう

Special Exhibition Struggle

2024年、福岡市美術館は開館45周年を迎えます。福岡市美術館が開館した頃、21世紀は、さまざまなものが発達し、人々にとって暮らしやすい社会になっていると予想されていました。しかし、21世紀も四半世紀が過ぎた現在、テクノロジーやコミュニケーション手段の発達によって便利な社会になってはいるものの、ウクライナやパレスチナなど世界各地で戦火は絶えず、戦争や災害、経済格差などで苦しむ人々が存在します。私たちはこうした状況を、どのように受け止め、立ち向かうべきなのでしょう。

本展は、石原海、寺田健人、李晶玉の3名の美術作家による作品12点を紹介する企画展です。映像、写真、絵画という異なる表現手法をベースにした、1990年代生まれの作家たちの作品をとおして、時代や社会の波に立ち向かっていく術を考えます。



《重力の光》2022年

ISHIHARA Umi 石原 海

1993年東京都生まれ。コミュニティや社会から疎外された人々を描くことをテーマに、個人的な記憶と社会問題を織り交ぜた映像作品を制作するアーティスト。北九州市にあるキリスト教会に集う人々が聖書劇を作る日々を記録した出品作品では、苦難を抱えながらも懸命に生きる人々の姿を希望とともに描いている。



《Enola Gay》2022年

《Ground Zero》2022年

RI Jongok 李晶玉

1991年東京都生まれ。在日朝鮮人3世という立場から国家や民族に対する横断的な視点と、絵画とコラージュを組み合わせた手法による作品を展開しているアーティスト。出品作品では、青空を背景に、広島に原爆を落とした爆撃機エノラゲイの内部を描き、戦争によってもたらされることへの想像を促そうとする。

《uchikabi for militarism》2023年

TERADA Kento 寺田 健人

1991年沖縄県生まれ。ジェンダー役割など社会が作り出した規範を内面化して、人が思考や行動を決定することをテーマに、写真やパフォーマンスを軸に表現するアーティスト。本展では、沖縄の風景と葉きょうを組み合わせたシリーズ作品で、沖縄に残る戦争の傷と記憶を提示し、継承しようとする。

《barrack and peace #1 green space plan》2023年

【主催】福岡市美術館 【観覧料】 一般 200円(150円)、高大生150円(100円)、中学生以下 無料

()内は20名以上の団体料金。下記の方は無料でご観覧いただけます。展示室入口にて証明書等をご提示ください。

・身体障害者手帳等、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者手帳「ミライID」をご持参の方、およびその介護者1名 ・特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証をご持参の方 ・福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市在住の65歳以上の方 ・wa+club(わたすクラブ)会員

福岡市美術館

地下鉄空港線 大濠公園駅 (福岡市美術館口)

昭和通り

大濠公園

福岡市美術館 東口バス停

福岡城・NHK放送センター 入口バス停

護国神社

赤坂三丁目バス停

地下鉄七隈線 六本松駅

アクセス情報

地下鉄
空港線「大濠公園 福岡市美術館口」駅3、6番出口から徒歩10分。
七隈線「六本松」駅2番出口から徒歩10分。

西鉄バス
「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分。「赤坂三丁目」下車、徒歩5分。「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分。

車
福岡空港から30分、博多駅から20分、天神から10分。
※福岡市美術館専用駐車場有(有料:200円/1時間)
※週末、祝日等は大変混み合います。公共の交通機関をご利用ください。

アーティスト・トーク

参加アーティストが出品作品について語ります。

【会場】 近現代美術室B ※聴講には展覧会観覧券が必要です

【日時】 10月27日(日)14時より 石原海、李晶玉
11月2日(土)14時より 寺田健人
※11月2日は、寺田氏に引き続き担当学芸員によるギャラリートークも予定
※両日ともに1時間程度

関連事業

福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL 092-714-6051(代表)
FAX 092-714-6071
https://www.fukuoka-art-museum.jp/